

# 流動性の悪い上白糖もふるって計量！ 自動計量式ふるい機 上白糖タイプ 新発売！

本装置は専用の電子天秤に計量目標数値を打ち込み、ふるい機を稼働させるだけで、短時間で自動的に指定重量分ほど取り出すことができます。  
目標値近くからはゆっくりとふるい機が稼働しますので誤差の少ない測定が可能です。



【原料投入時】



### <機械仕様>

- \* 機械寸法:(W)434×(D)950×(H)1952mm  
(投入時):(W)434×(D)1176×(H)862mm
- \* 投入タンク容量: 30Kg
- \* 計量範囲: はかりの仕様により異なります。
- \* 計量時間: 約10~20秒(1Kg)
- \* 標準ふるい: 4~65メッシュ(8種)

■本装置はお客様のご仕様に応じて自由に設計可能です。

### (有) 宇部煎餅店 専務取締役 宇部清志郎氏のコメント

現在「上白糖」を1日60~70回、定量計量しています。上白糖での定量計量は流動性が悪く通常の計量ふるい機では難しかったのですが、新タイプの押し込みラセン付きの丸ホッパータイプのものはトラブルもなく順調に稼働しています。

今後は「食塩」や「重曹」の計量にも使用したいと考えていますので、設備の追加も検討中です。

(宇部煎餅店)

〒028-0041 岩手県久慈市長内町 35-123-19

TEL: 0194-75-3100 FAX: 0194-75-3101



### 【今月の表紙】—FOOMAで記念写真—

今月の表紙は、今年のFOOMAトークイベントで講師を務められ、また本紙「Willow」においても現在4回シリーズで記事掲載中の料理評論家山本益博氏と主催者である日本食品機械工業会の副会長、理事、監事の“重鎮”3名での記念写真です。ヤナギヤでは2000年から今回を含め15回連続で花木工業様、長沼製作所様との3社共同での出展を継続中であり、過去には展示会初となる2階建てのブースづくりなど先進的な発想で臨んで参りました。

本展示会「FOOMA JAPAN」は昭和53年の初開催以来今回で37回目を数えるアジア最大の食の展示会であり、「食」に携わる機械メーカーにとって業界最大のイベントとなっています。

次回FOOMA JAPANもまた3社共同で今回よりも規模を増して出展の予定であり、少しでも展示会を盛り上げて参りたいと思います。



株式会社ヤナギヤ

- 本社/工場 山口県宇部市善和189-18 〒759-0134  
TEL(0836)62-1661(代) FAX(0836)62-1611
- 横浜支店 横浜市鶴見区鶴見中央2丁目15-1 〒230-0051  
TEL(045)511-1492(代) FAX(045)502-1248
- 大阪支店 大阪府門真市桑才新町31-8 〒571-0043  
TEL(06)6908-4475(代) FAX(06)6909-4880
- 仙台営業所 仙台市宮城野区出花1丁目4-13 〒983-0012  
TEL(022)254-2888(代) FAX(022)254-2889